



みのお市議会だより

2016.5.15 vol.103



第1回定例会号(2月議会)



桜ヶ丘保育所 給食

今定例会の焦点

未来のために、健全に! 計画的に!

~平成28年度当初予算を可決~

ご応募いただき決定した愛称「ささゆり」を反映し、表紙をリニューアルしました



メリハリのある予算案を慎重審議

今定例会で、平成28年度当初予算案が提出されました。

定例会第1日の市長からの施政及び予算編成方針演説では、財政規律を高いレベルで堅持しながら、未来へ積極的に投資するなど、メリハリのある行財政運営を行う旨の決意が述べられました。

議会は提出された予算案の審議を行います。可否を判断するにあたっては、財政が健全かどうか、将来を意識した計画的なものになっているかどうかなどの視点が重要となってきます。

今回の予算案では、北大阪急行線延伸と駅周辺のまちづくりに関する事業に注目が集まりましたが、審査を行う常任委員会においては、北急関連に限ら

ず、広く市民生活全般にわたって、「健全財政」「計画行政」の視点も交えながら、時に厳しい指摘も含めて、丁寧に慎重なチェックが行われました。

委員会審査終了後、北大阪急行線延伸関連の事業などを反対とする修正案が一部議員から提出され、原案とともに激しい討論が交わされましたが、採決の結果、賛成多数で原案が可決されました。

未来も見据えた予算のもと、新年度の市政がスタートしました。これからの市の動きが注目されます。

このほか、今定例会では、条例議案や補正予算など計53件が審議され、いずれも提案どおりに議決されました。

第1回定例会(2/22～3/28)の議案

- 当初予算…10件 ●条例案件…26件 ●補正予算…10件
- 報告案件…1件 ●その他…4件
- 議員提出議案(意見書)…2件

議案の詳細は、市議会ホームページ「提出議案・議決結果の一覧」をご覧ください

今定例会で行われた議論の主な内容は、下記のページで紹介しています。

- 4p 代表質問…新年度市政に関する質問・提言
- 8p 常任委員会…議案審査で行われた質疑
- 10p 討論…議案に対する賛成・反対の表明
- 12p 一般質問…市政全般に関する質問・提言

意見書 議会としての意思をまとめ、国会または関係行政庁などに提出します。

- 地方公会計の整備促進に係る意見書
- 児童虐待防止対策の抜本強化を求める意見書

意見書の内容(議案)は、市議会ホームページ「議案書(議員から提出された議案等)」に掲載しています

「平成28年熊本地震」で被災されたかたがたにお悔やみとお見舞いを申し上げます。

「平成28年熊本地震」で犠牲になられたかたがたのご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様へ心よりお見舞いを申し上げます。箕面市議会も行政と連携して、避難者支援と一刻も早い復興に向けて、最大限の取り組みを行ってまいります。

箕面市議会

議会改革検討会議とその専門部会で、議会改革に向けた協議を進め、順次実施しています。

議会改革の先進地を視察

議会運営委員会と議会改革検討会議(専門部会)が合同で、議会改革の先進地である三重県議会と三重県松阪市議会を視察しました。

三重県議会 2月4日(木)



平成7年から三重県議会の議会改革に中心となって取り組んでいる三谷哲央議員から有意義なお話を聞くことができました。今後、箕面市議会が策定に向けて取り組む「議会基本条例」については、議会の役割や使命を明確に示すこと、策定には市民との連携が必須であること、策定することが目的にならないことなど、経験に基づいた的確なご示唆をいただきました。

松阪市議会 2月5日(金)



松阪市議会では、議会の活動報告と意見交換を行うため、市域に43ある住民協議会で議会報告会を開催しており、市政運営には、市民との対話が大切であることが再確認できました。箕面市議会でも議会報告会を開催し意見交換を行うには、テーマの設定など課題もありますが、市民の声を市政に反映させるために早急な取り組みが必要であると感じました。

2日間の視察を通して、今までの改革の取り組みに一層確信を持つことができました。「改革のキーワードはオープンに尽きる」「改革はエンドレスである」「議員一人ひとりが覚悟を決めること」。今回学んだことをしっかり胸に刻み込み、熱い思いを抱いてチーム箕面市議会は改革に邁進していきます。

告示 8/14 選挙 8/21 市長・市議会議員選挙

投票は18歳から

議員の任期満了に伴う4年に一度の市議会議員選挙が8月21日(日)に行われます。

また、市長選挙も同時に行われます。

政治に参加する一番身近な選挙ですので、ぜひ投票し、市政に一人ひとりの声を届けましょう。



以下の行為は、公職選挙法により禁止されています。有権者も罰せられる場合があります。



暑中見舞いなどのあいさつ状

候補者などが、選挙区内のかたに出すことは禁止されています。(自筆による返事を除く)



あいさつを目的とする有料広告

候補者などや後援団体が、選挙区内のかたに対して、名刺広告などを新聞などに載せることは、禁止されています。



お祭りへの差し入れ、会合への祝儀など

候補者などや後援団体が、選挙区内のかたに寄附をすることは、禁止されています。



寄附の要求

有権者が候補者などに、選挙区内のかたに対する寄附を求めることは禁止されています。

※候補者など…候補者、候補者になろうとするかた、現在公職にあるかた

～平成28年度の市政の運営方針と予算を問う～

市長が、新年度における市政の運営方針と予算に関する考え方を述べた「施政及び予算編成方針」などに対し、各会派の代表者が質問を行いました。定例会の流れと、代表質問の主な内容をお知らせします。



全ての代表質問を動画で視聴できます

箕面市議会 検索
動画の内容は公式記録ではありません。



定例会の主な流れ

新年度の予算が提出され審査する2、3月の定例会を第1回として、議会の1年が始まります。

年に4回定例会を開催し、議案の審議と一般質問により、市政をチェックしていきます。

第1回定例会では、市長の「施政及び予算編成方針」に対する代表質問も行います。

みのお市議会だより「ささゆり」では、できるだけ定例会の流れに沿って、その様子をお知らせしています。

開会

代表質問 このページ～P7



議案の審議



一般質問 P12～P15



もっと詳しく! 定例会でのやりとり

当日なら

- 議場や委員会室で傍聴ができます
- 議場に来られなくても、パソコンやスマートフォンでライブ中継をご覧いただけます

終わった後も

- パソコンやスマートフォンで配信している録画映像をご覧いただけます
- 市役所別館1階行政資料コーナーや図書館、市議会ホームページで、会議録をご覧いただけます

大阪維新の会箕面

尾上克雅(質問者)
武智秀生、神代繁近、印藤文雄

北大阪急行線延伸事業と周辺まちづくりについて

問 北大阪急行線延伸で設置予定の(仮称)箕面船場駅の周辺まちづくりについて、大阪維新の会箕面市議団は、数々の提案をしてきた。グリーンホールの移設に伴った公共ホールの整備、宿泊施設の誘致、室内温水プールの設置、おしゃれなカフェを併設したギャラリーの設置などだが、特に公共ホールについては、1,000～1,200席程度の規模を検討されているが、併せて200～250席の中ホールの整備を検討されたいが、市の見解は。

答 (仮称)箕面船場駅前に整備を予定している市民文化ホールについては、市民の芸術鑑賞機会の確保を目的として、グリーンホールと同等の1,000席以上の規模を確保したいと考えている。提案の200～250席の中ホールについては、以前から生涯学習活動に関わる市民からも要望があり、また、大阪大学からも同規模のホールのニーズを聞いていることから、市民文化ホールに併設を予定している文化交流施設の中での整備を検討している。



(仮称)箕面船場駅
デザインコンセプト

ほかの質問事項

- 市立病院の諸課題について、本年度新たに策定する新公立病院改革プランの中でどのように解決をはかっていくのか
- がん検診の無料化を今後も継続されたいが、見解は
- 本市でも、子どもの医療費助成を18歳まで引き上げてはどうか
- 平成31年度までに保育所定員を485名分拡大するとしているが、保育士不足の解消、保育の質の担保はどうするのか
- 本市でも外国人消防団を結成できないか など

箕面政友会

内海辰郷(質問者)
川上加津子、中嶋三四郎、二石博昭

「スポーツは市民全ての幸せのための重大な投資」という文化を本市に

問 体育連盟と文教常任委員の意見交換会でスポーツ施設未改修の現状など多くの課題が浮かび上がった。①施設改善の計画策定②使用料などの適正な受益者負担の検討③行政と指定管理者の役割分担の見直し④スポーツ推進会議の設置⑤スポーツ愛好職員の配置について市の考えをたず。

答 ①施設の劣化状況を見極め、利用者などの要望を踏まえ整備方針をまとめていく。②公共サービスの視点や収益性・市場性なども含め検討する。③分担の在り方などを改めて整理し、整備方針と併せて検討する。④スポーツ推進計画の策定を行う会議の在り方について検討する。⑤人材育成に努めるとともに職員の適性を考慮した配置に努める。

問 子どもの健全育成から高齢者の健康長寿をめざし、地域に密着したスポーツ活動を7年間展開してきた箕面東コミスポの実態把握と適切な支援の在り方を求める。

答 実情を聞き、相談などにも応じている。引き続き、自主的・自立的な運営の確立に向け、実態などを把握していく。



ほかの質問事項

- 障害者差別解消法の取り組み
- あかつき園の建て替え
- 健康長寿のまちづくり
- 伝統文化を尊重する教育
- 貧困の連鎖の根絶
- 地産地消による食糧自給
- インバウンド着地型観光
- 市立病院の建て替え
- 防災対策
- 自治会の結成率増加方策
- 受益者負担の在り方
- 同一労働同一賃金の実現
- 労働生産性の向上 など

自民党市民クラブ

永田 義和(質問者)
林 恒男、中井 博幸、牧野 芳治、上田 春雄、稲野 一三

財政運営について

問 ①公共施設の老朽化による改修・移設などを考える時期にあるが、それに伴う今後の財政負担の増大を懸念する向きもある。市民の理解が進むよう、市民目線で財政公表すべきと考えるが見解は。②超低金利の現在、市民の財産である公金の運用に、一層の工夫と努力が必要であると考えが見解は。③ふるさと寄附金を大いにPRして活用し、貴重な特定財源の確保に努めていただきたい。そのためには一層の工夫と努力が必要であると考えが見解は。

答 ①新地方公会計制度導入でコストを見える形にするとともに、全学校施設の改修及び耐震化完了による将来負担の大幅な軽減についても伝えていきたい。②資金運用は慎重にすべきと考え、市場金利の動向を見極めつつ、安全性・流動性・効率性の確保を遵守しながら有利な運用に努める。③今までは他地域へ寄附を流出させない防衛策が主だったが、今後導入される企業版ふるさと納税による自治体間競争の激化を見据えて、攻めの取り組みに転じていきたい。



ほかの質問事項

- 市立病院の健全経営を継続させる形態と市民に信頼される病院であるための経営理念について
- 地域で元気に長生きできる高齢者施策について
- 学校と地域の総掛かりに向けての教育行政について
- 我が市の宝である山間・山麓のみどりの保全について
- 突然の大災害に備えた安心・安全のまちづくりについて
- 情報セキュリティ対策の現状と更なる充実について

公明党

岡沢 聡(質問者)
田中 真由美、西田 隆一

妊娠・出産、子育て世代の包括的な支援と貧困の連鎖根絶施策の融合を

問 全国で虐待により亡くなる子どものうち44%が0歳児で、そのうち17.2%が生まれた日に亡くなっている。望まれない妊娠や不安定な収入などで出産前から出産後の養育にかけて支援が必要とされる、いわゆる特定妊娠への支援が課題となっている。市は、平成28年度から貧困の連鎖根絶に着手し、乳幼児期から高校生まで切れ目なくサポートすることであるが、更に一歩前進させ、妊娠時から連携を行うことが必要だと考えるが見解は。

答 出産前から支援が必要とされる特定妊娠の中には、経済的に困窮しているケースもあり、それが虐待につながったり、貧困の連鎖に陥る可能性もあると認識している。現在、乳幼児を中心に子育て支援を一本化した(仮称)子どもすこやか室と(仮称)子ども成長見守り室の発足を4月に予定しており、貧困の連鎖根絶に向け2室が連携の上、妊婦のときから切れ目のない見守り支援につなげていきたいと考えている。



ほかの質問事項

- 新地方公会計導入に伴い、事業進捗状況確認のための事業仕分けを四半期ごとにされては
 - 観光施策の一つとしてのWi-Fi環境整備の考えは
 - 空き家対策特別措置法に基づいた独自の対策条例が必要では
 - 新放課後モデル事業での学校の連携状況及び今後の展開は
 - 市内出産を促すため、妊婦健診助成額を更に増額できないか
 - 地域包括ケアシステムを進める上での自助と互助の考え方は
 - 街路灯柱の事故を受け道路附属物管理計画策定が必要では
- など

日本共産党

神田 隆生(質問者)
名手 宏樹

北大阪急行線延伸事業と関連事業 全ての情報公開と市民投票を

問 北大阪急行線延伸事業は、本市の負担が80億円程度とされていたものが、160億円と2倍化している。その上、車両購入費負担が25億円で、合計185億円に膨れ上がっている。駅周辺まちづくりに約100億円、大阪大学箕面キャンパスの船場移転に約98億円、更には図書館の移転や市立病院の建て替え計画など、事業と事業費が大きく膨れることは明らかだが、その全体像は不明確である。これらを明らかにし、市民投票で市民の意思を問うべきだが、見解は。

答 これまで延べ106回に及ぶ説明会や、事業進捗や見直しなどをまとめた資料により、逐次分かりやすく情報公開をし、十分な周知をはかってきた。また、平成23年度に実施した市民アンケート調査では、延伸に賛成が7割に達している。市民の代表である市議会においても、特別委員会での議論を経て、事業のスタートを切る予算も可決されており、十分に民意が反映されていると考える。今後も、市民への分かりやすい情報提供に努めていく。



ほかの質問事項

- 戦争法廃止・立憲主義の回復、憲法改正、大阪都構想に対する市長の考えを問う
- 「個人の尊厳」を大切にする福祉、医療、介護、住宅施策について
- 保育所の整備、保育士の確保、保育料負担軽減の対応について
- 学校現場で、子どもをしっかり見守ることができる体制を作るための35人学級の拡充について
- 自然環境の保全をはかるため、新名神高速道路箕面トンネルの湧水量を減らすことについて
- 再生可能エネルギーへの転換をはかる取り組みについて など

特別委員会

～市の重要テーマについて議論しました～

2月に2つの特別委員会を開催しました。主な内容をお知らせします。

全ての内容を動画で視聴できます
[箕面市議会](#) 検索 動画の内容は公式記録ではありません。

交通対策特別委員会

(2月9日開催)

- 北大阪急行線延伸について
 - 出張説明会の実績及び市民の反応並びに今後の開催予定
 - 用地買収の進捗状況と今後の見込み
 - かやの中央駐車場解体後の交通渋滞緩和策及び周辺への影響の有無
 - 今宮西交差点の交通渋滞緩和策
 - (仮称)箕面船場駅に接続する歩行者デッキ整備に対する周辺住民の反応 など
- オレンジゆずるバスについて
 - 宝持山地区へのバス乗り入れの可能性
 - バス再編の考え方と今後のスケジュール
 - キューズモール利用者に対する運賃割引に向けた東急不動産との連携の必要性 など
- 新名神高速道路について
 - 工事の進捗状況及びトンネル湧水対策 など

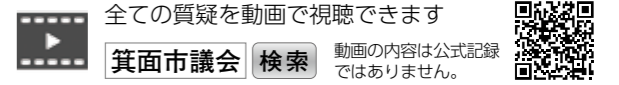
彩都・箕面森町地域整備特別委員会

(2月10日開催)

- 彩都(国際文化公園都市)について
 - 彩都なないろ公園と周辺の安全管理体制
 - 彩都の丘学園増築の進捗状況と今後の進め方
 - 彩都の丘学園図書室の一般開放や北摂での広域利用など、図書設備確保の検討状況
 - 子育て施設、バス路線、歩道整備の検討状況
 - 復元緑化に対する地域の声 など
- 箕面森町(水と緑の健康都市)について
 - ハイウェイ・オーソリティ[※]構想に基づく箕面グリーンロードと新名神高速道路一元化の調整状況
 - 観光資源を生かした地域の活性化策
 - 宅地販売・企業誘致の状況 など



※ハイウェイ・オーソリティ…都市圏高速道路の一元化



～このような質疑を行いました～

本会議から各常任委員会に付託された議案などについて、慎重に審査しました。市に対する主な質疑をお知らせします。

文教常任委員会

【審査分野】教育、子育て、生涯学習、人権、文化など
 【審査議案】条例1件、予算3件

子どもの貧困対策について

- 問 補正予算にある子どもの貧困実態調査の内容は。
- 答 生活困窮家庭などの子どもが、大人になって再び貧困に陥る「貧困の連鎖」を断ち切るため、0歳から18歳まで切れ目無く見守りを行う仕組みを作る。そのために、まずは子どもたちの実態を把握するもの。学力低下などの問題が顕在化する前から状況を把握し、継続的な支援策につなげる。
- 問 貧困の連鎖を断ち切るために学校が果たす役割は。
- 答 友達を作り、勉強をし、夢に向かう気持ちを育むことができる学校の果たす役割は非常に大きい。事情により子どもの教育に取り組みづらい家庭には支援を行ったり、地域での見守りや協力により、総合的に子どもたちの状況を支え、貧困の連鎖を断ち切るための取り組みを進めていきたい。

スポーツ施設の改修や管理について

- 問 施設の老朽化を踏まえた対応は。
- 答 体育連盟や一般利用者からの改修要望を踏まえた平成28年度当初予算とした。今後は、施設利用者の安全・安心の確保に重点を置き、快適にスポーツを楽しめる環境の整備を目標に、財源確保の検討も行いながら計画的な改修に取り組んでいく。
- 問 2月に開催した文教常任委員との意見交換会で、体育連盟から施設に対する多くの意見が寄せられた。市と定期的な意見交換の場を設けられないか。
- 答 現在も、大会など機会があるたび情報共有に努めているが、今後は定例的な会議を検討する。引き続き、長年の活動を通じて施設の実情に詳しい体育連盟の意見を施設運営に生かしていきたい。



民生常任委員会

【審査分野】福祉、住民登録、ごみ処理、病院など
 【審査議案】条例7件、予算9件、その他1件

コンビニ交付システム導入事業と証明書の発行について

- 問 市民にとってのメリットは。
- 答 仕事などで窓口や自動交付機の利用が困難なことも証明取得が容易になり、また、窓口の混雑緩和も期待できる。なお、交付システムは操作も簡単で、高齢者も含め幅広い年代のかたにご利用いただけるかと考えている。
- 問 自動交付機はいつ廃止になるのか。みのお市民カードの今後の活用策は。
- 答 自動交付機は平成29年11月まで稼働する。みのお市民カードの所持者は約8割が印鑑登録者であり、窓口でカードを持参すれば、印鑑登録証明書の交付がされるため、引き続き活用できる。



救急安心カード普及事業について

- 問 カードの普及啓発や情報更新についての考え方は。
- 答 救急対応に配慮が必要なかたの緊急時にカードの記載情報を利用し、救急隊が迅速に処置を行うことが目的であり、民生委員などの関係機関と連携しながら普及啓発や情報更新に努めていきたい。

ごみ減量及び適正分別情報発信事業について

- 問 スマートフォンを利用した収集車接近通知機能があると聞かどういものなのか。
- 答 ごみ収集車が到着する一定時間前に通知するシステムで、出し忘れ防止や到着直前のごみ出しによりカラス被害防止につながる。また、大規模災害時の現場応援にも役立つと考えている。

建設水道常任委員会

【審査分野】都市計画、道路、公園、消防、水道など
 【審査議案】条例9件、予算8件、その他2件

箕面市営住宅管理条例改正の件について

- 問 市営住宅としての借り上げ期間が満了となる住宅の入居者への対応は。
- 答 入居時に満了後は退去の旨の了承を受けているが、満了の3年前から文書による説明を行うなど、個々丁寧に対応している。転居先は入居者で探すのが基本だが、他の市営住宅の斡旋もやっている。

住宅防火対策推進事業について

- 問 住宅用火災警報器設置のPRなどを行うための職員による全戸訪問を自治会と連携できないか。
- 答 地域ぐるみでの取り組みは地域全体の防火意識向上につながると考えられることから、全庁横断的なプロジェクトチームにおいて、自治会との連携も視野に入れながら検討を進めたい。
- 問 住宅用火災警報器設置済みのシールを活用しては。
- 答 警報器を設置した世帯の玄関先にシールを張ることで、地域の防火安全が高まる部分はあるが、シールのない住宅への悪質訪問販売につながりかねないため、まずは設置促進をはかり、今後、より有効な推進策を検討していきたいと考えている。



競艇事業について

- 問 通年ナイターレースで期待される効果は。
- 答 平成28年度より年末年始などを除き、ほぼ通年でナイターレースを開催し、売り上げ面で約40億円、収益面で約4,500万円の増加を見込んでいる。今後、通年ナイターを宣伝材料に新規ファンの獲得などで、売り上げ拡大、収益確保に努め、売り上げ全国1位をめざす意気込みで事業を推進したい。

総務常任委員会

【審査分野】防災、税、情報システム、観光、北急延伸など
 【審査議案】条例9件、予算6件、その他1件

公園防犯カメラ整備事業について

- 問 防犯カメラを設置する公園数とその設置基準は。
- 答 市管理の全ての公園203園に設置し、2,000㎡を超える公園には、必要に応じ複数台設置する。設置場所は人の動線や通学路の防犯カメラの設置場所などを考慮し、箕面警察と協力して決定していく。
- 問 今後、新しく開設される公園に対する対応は。
- 答 開設時期を確認しながら、設置の判断を考える。

箕面有料道路利用促進事業について

- 問 本事業の内容は。
- 答 箕面グリーンロードの1カ月の定期券を大口割引制度を活用し、本市が一括購入し、市民に対しこれまでの半額の8,500円で販売する社会実験を行う。
- 問 当該定期券の販売場所と購入できる対象者は。
- 答 市内数カ所で、休日、夜間も販売できるよう調整中である。また、本市が一括購入することから、販売対象は本市住民となるが在職、在学者へも販売できるよう大阪府道路公社などと調整していく。
- 問 近隣市町と連携し、共同で販売はできないのか。
- 答 近隣市町とは従前から協議してきたが、まずは本市から実施する。より多くのかたに恩恵が受けられる仕組みについては、次の段階と考えている。
- 問 昨年の社会実験による定期券の販売数は。また、この事業で本市が赤字を出さないために、月600枚を販売する必要があるが、その方策は。
- 答 昨年7月から9月に実施し、毎月90枚販売した。箕面森町、止々呂美の各世帯で車1台所有しているとすると約900台となるので、本事業開始の8月までにしっかりと周知していく。



～このような理由で 賛成・反対しました～


本会議における議案の採決に当たって、賛成・反対の意見表明を行いました。

主な内容をお知らせします。

全ての討論を動画で視聴できます

箕面市議会 検索

動画の内容は公式記録ではありません。



平成28年度箕面市一般会計予算

可決 原案 市税を主な財源として、社会福祉、道路などの整備、環境保全、教育など、市が行う事業の大部分を経理する中心的な会計である一般会計の平成28年度当初予算。歳入歳出予算総額470億3,000万円、北大阪急行線延伸整備事業などの継続費・地方債、(仮称)箕面船場駅前地区まちづくり拠点施設整備事業の債務負担行為。

否決 修正案(名手宏樹議員ほか3名提出) 原案から、北大阪急行線延伸関連とマイナンバー関連の予算のうち、新年度から新たに進める事業の予算を削除し、就学援助対象者を生活保護基準額改定前に戻すための増額をするもの。

原案賛成、修正案反対 ●修正案は、北大阪急行線延伸整備事業の継続費が削除されているので工事を中止せざるを得ない。これでは、今までに投資した調査費や設計費など約19億円が無駄になる。事業で執行した国費約9億5,000万円も国に返還する必要が生じる。市民不在の無責任な修正案だ。(自・中井)
●財政健全化判断比率の状況は、四指標全てにおいて良好である。更に収支バランス指標の経常収支比率は、8年連続の黒字経営となっている。施策でも不妊に悩むかたへの本市独自の

可決 平成28年度箕面市特別会計国民健康保険事業費予算

国民健康保険に関する事業を経理する特別会計の平成28年度当初予算。歳入歳出予算総額166億1,903万5,000円。

賛成 ●平成30年の広域化に向け、累積赤字の解消は急務である。国保運営協議会での議論の結果

修正案賛成、修正案反対 助成事業や高齢者の立場を考えた幅広い施策が盛り込まれており原案に賛成。(維・尾上)
●修正案の北大阪急行線延伸、マイナンバー反対は市民の混乱を招き、後世の人からも評価されない。原案は健全財政を堅持しながら、防犯防災、健康長寿、貧困の連鎖根絶など新たな施策が展開されている。幼稚園保護者補助金の毎月支給などきめ細かい対応もあり賛成。(政・内海)
●現在と今後の課題を見据え、長期的な展望に立って、さまざまな新規・継続事業を予算計上しており原案に賛成。北急延伸は不便な東西の公共交通を整備するため必要であり、マイナンバーは被災者生活再建支援金を迅速に給付する目的もあり、削除する修正案に反対。(公・田中)
●修正案は、北急延伸事業やマイナンバー制度に基づきコンビニで住民票などを交付するためのシステム導入予算などを削減するもので反対。中でも、北急の延伸は昭和43年の総合計画に初めて盛り込まれたもので、まさに半世紀にわたる夢が実現しようとしているのである。(自・林)

修正案賛成 ●北急延伸事業と関連事業に、市民投票で市民の意思を問うことなく莫大な財政投入を進める点やマイナンバー制度実施のための予算が盛り込まれている点で、原案に反対する。北急延伸事業やマイナンバー制度の関連予算に修正を行った修正案に賛成する。(共・神田)
●北急延伸事業は、関連整備を含め当初80億円の市負担が400億円に膨らむ公算で市民への説明、合意形成が不十分。マイナンバーを活用した事業の拡大も詐欺やシステム障害など不安が残る。これら問題提起を行い、縮小された就学援助の対象を元に戻す修正案に賛成。(無・中西)

修正案賛成、修正案反対 ●北急延伸自体は反対しないが、本体工事の市負担210億円と道路整備など関連費用に加え、阪大移設に伴う土地取得費約98億円などが増額された。改修が必要な公共施設や道路、福祉的配慮が必要な家庭も増える中、多額の北急関連まちづくり費用に再検討が必要。(無・北川)

賛成 を尊重する一方、収納率向上など保険者の取り組みが停滞していることは看過できない。今後の取り組みを強く要望し賛成。(政・中嶋)

反対 ●年間の一人当たりの平均の保険料が1,149円の値上がりになっている。市は、国保の府統一化に向け値上げ抑制の財源を約6,600万円ずつ減らしてきた。これをやめれば、値下げできる。拙速な広域化には反対。(共・名手)

可決 平成28年度箕面市競艇事業会計予算

モーターボート競走開催業務などの事業を経理する公営企業会計の平成28年度当初予算。売上金330億円。一般会計への繰り出し6億円を見込む。

賛成 ●市財政の健全な運営に寄与する目的で設置された競艇運営審議会に参加しながら、事業自体

賛成 に反対することに矛盾を感じる。今回の内容では、特に昼間レースをナイターレースに変更するもので拡大拡張にあたらぬ。(自・上田)
反対 ●日本共産党は、賭博である競艇事業に反対してきた。北大阪急行線延伸事業費に競艇事業からの繰入金が使われることとなり、競艇事業収入が落ちれば、更なる事業拡大ということになりかねない。(共・神田)

賛成・反対が分かれた議案

下記以外の議案は、全員賛成で可決されました。

議案 ○：賛成 ×：反対	会派・議員名	自民党市民クラブ		箕面政友会		大阪維新の会箕面		公明党		日本共産党		無所属		議決結果																	
		林恒男	中井博幸	永田義和	牧野芳治	上田春雄	稲野一三	川上津子	中嶋三四郎	内海辰郷	尾上克雅	武智秀生	神代繁近		印藤文雄	岡沢由美	田中隆一	西田隆生	神田宏樹	名手京子	増田照子	北川照子	中西智子								
平成28年度当初予算	平成28年度箕面市一般会計予算 (原案)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決				
	平成28年度箕面市特別会計国民健康保険事業費予算 (修正案：名手宏樹議員ほか3名提出)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	否決			
	平成28年度箕面市競艇事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決		
	平成28年度箕面市特別会計公共用地先行取得事業費予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	平成28年度箕面市特別会計後期高齢者医療事業費予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
北急延伸による新駅設置に伴い、かやの中央駐車場を廃止することに関する議案	指定管理者の指定の一部変更の件(箕面市立かやの広場及び箕面市立かやの中央駐車場)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	箕面市立かやの広場・かやの中央駐車場条例改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
特別会計公共用地先行取得事業費設置に関する議案	箕面市特別会計条例改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	箕面市営住宅管理条例改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
市営借上住宅メイトコート等の廃止に伴う議案	箕面市国民健康保険条例改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	箕面市国民健康保険条例改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
平成27年度補正予算	平成27年度箕面市一般会計補正予算(第6号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	平成27年度箕面市一般会計補正予算(第7号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
地域限定保育士制度の導入などに伴う議案	箕面市子ども・子育て支援条例改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	箕面市子ども・子育て支援条例改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
平成28年度補正予算	平成28年度箕面市一般会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

議長(箕面政友会：二石博昭)は採決には加わりません。

～市政のここが聞きたい～

市民のみなさんの暮らしをより良いものにするため、市に対して質問を行いました。主な内容をお知らせします。

全ての一般質問を
動画で視聴できます

箕面市議会

検索

動画の内容は公式記録ではありません。



躍進する箕面市
消防本部への提言

大阪維新の会箕面
武智 秀生



問①消防力、救命力の現状と昨今の優秀事例は。②消防隊員の体力づくりについて、消防本部の体育館にトレーニング器具を設置し、体力向上を促進させる配慮が肝要と考えるが、市の見解は。③全国的に団員数が減少する消防団について、本市の取り組みは。④昨年台所への設置が義務づけられた住宅用火災警報器について、条例施行後の設置状況と今後の取り組みは。

答①本年4月から消防車両30台、10隊編成に充実させる。消防職員、団員、近隣の消防職員とが一丸となって鎮火させた例や心肺蘇生で人命を救った例がある。②効果的なトレーニングは消防力の向上につながることから、費用対効果を調査し検討する。③消防団活性化対策検討委員会で議論している。④定められた全ての箇所に設置している世帯は約6割で、設置促進のため全戸訪問を実施する。

学校組織の現状とめざす
学校運営の方向

箕面政友会
川上 加津子



問①管理職と一般教員の間配置されている首席、指導教諭の役割は。②生徒指導担当者授業支援員を配置している小・中学校での生徒指導主事の効果は。③現在、授業支援員が配置されておらず、生徒指導主事が授業を持ちながら生徒指導を行っている小学校7校への配置の必要性は。④学校力向上パイロット校を3校設置する目的と、成果を出し他校に拡大するための考え方は。

答①他教員の指導や育成などを担うが、他の業務が多く十分役割を果たせていない。②生徒指導に専任でき、不登校が改善するなど効果がみられる。③経費面から学校規模などに応じて配置しているため、パイロット校で生徒指導の充実も検証する。④複雑・多様化した課題に組織として取り組む体制を作るもの。財源の確保を含む課題を整理し、実施時期を見極めて市内全校への展開を検討する。

「貧困の連鎖」を根絶
すべく取り組み強化を

箕面政友会
中嶋 三四郎



問子どもの貧困において、ターニングポイントとなり得る高校中退を予防するため、現在、生活困窮世帯などの小・中学生を対象に登校・学習支援を行っている学力保障・学習支援学生サポーター派遣事業の対象を高校生まで拡大することを求める。100人以上いる利用者のうち、30人以上がこの4月から高校生である。目の前にいる子どもたちのためにも高校期の支援について市の見解を問う。

答貧困の連鎖を断ち切るには、就学前や小・中学校での取り組みはもちろん、高校などを中退することなく勉学に努め、卒業して自らの進路を選択することが大切である。まずは、高校などで十分な対策が講じられるべきだが、学生サポーターを利用し高校進学を果たした生活困窮家庭の生徒については、引き続き学生サポーターを活用することが有効と考えるため、取り組みの継続を検討する。

(仮称)新箕面駅周辺の
まちづくりについて

自民党市民クラブ
中井 博幸



問(仮称)新箕面駅西側地区は、市街化区域農地、生産緑地、相続税猶予を受けた農地が混在している。このまま放置すればまとまりのない宅地開発を許してしまう。転用を望む土地と農業を続けようとする農地を集積することが農地と共存できるまちを育てることになると思うが、市の見解は。

答萱野東西線の整備に先立ち、土地利用の動向や地権者の意向を踏まえ線整備で道路事業を先行させている。北大阪急行線延伸工事の進捗に伴い、面整備の機運が高まれば、改めて地権者の意向を調査する。新駅周辺はできる限り農地を残し、農地と共存できる箕面らしいまちづくりを進めたい。



郷土資料館を活用した
観光スポットについて

大阪維新の会箕面
神代 繁近



問①郷土資料館の入館者数は、ここ数年横ばいである。学校にとっては『ふるさと教育』の有意義な施設であると考えますが、この現状をどのように考えているのか。また、今後の方針は。②市が保有している文化財や美術品を集め、歴史的資料とともに展示し、郷土資料館の機能を拡大した新たな観光スポット「みのおミュージアム」としての施設の設置は考えられないのか。

答①駅前移転による利用者の増加、全市立小学校3年生の課外授業による利用など、一定の評価はできるものの、来館者の拡大が課題と考える。各種団体との連携による魅力的な企画展示、立地を生かした着地型観光との連携など、来館者拡大の取り組みを進める。②大規模な施設の設置は、場所や企画を行う専門家の確保など、費用面を含め多くの課題があり、さまざまな検討が必要と考える。

自治会設置の
防犯カメラについて

自民党市民クラブ
林 恒男



問平成27年度から、自治会が設置する防犯カメラに市が9割補助する制度を実施しているが、その影響や効果は。また、自治会が関電柱やN T T柱へのカメラを設置する際に、自治会員から連帯保証人を付けることを求められ、自治会がカメラ設置を躊躇する要因となっていると聞かすが、設置促進に向け、市が連帯保証を行うなどの対策が必要と考えるが、見解を問う。

答多数の自治会から大きな反響があり、当初予定の40台を大幅に超える360台の設置を予定している。これを契機に各自治会で活発な議論がなされ、地域の防犯意識の向上につながっている。また、犯罪の検挙や抑止にも効果を上げている。設置を促進するためにも、市が連帯保証を行う必要があると考えており、今後、法制面での課題を整理し、議会に提案すべく手続きを進める。



一般質問

堂之前緑地のアドプト制度のその後について



無所属
増田 京子

- 問** ①西小路堂之前緑地にあった「立入禁止」の看板は昨年末に変更されたが、現在も畑として占有状態が続いている。なぜ解決できないのか。また、花壇の延長とされた畑で栽培した収穫物を栽培者のものとしているが、可能なのか。②アドプト制度の交付金を市が支払っているが、この支払いについて、どのように対応するのか。③畑の占有状態について、いつまでにどのような対応をとるのか。
- 答** ①他の自主管理活動団体とのバランスなどの観点から見直しが必要と考えるが、当該自主管理活動団体が長期に土壌改良してきたことや当時の経過から解決が難しく、現在も早期解決に向けて協議を続けている。②花壇の延長線上として菜園に対する交付金を認めていたが、改善する方向で協議している。③今年度末を目途に公園や緑地での菜園を認めないことを前提に引き続き協議していく。

高齢者世帯が安心して暮らすための整備を問う



無所属
中西 智子

- 問** 介護保険制度改正に伴い、本市は府下で唯一昨年4月から新しい介護予防・日常生活支援総合事業に着手した。①この1年を振り返り、課題を問う。②「自立支援事業」の専門性について、市の評価を問う。要支援など軽度者への「生活援助」サービスの意義を問う。③新年度の見通しと受け皿は。④訪問・通所介護事業所の経営が事業所によって逼迫している現状に対する市の見解は。
- 答** ①サービス提供基盤の整備が更に必要。②ヘルパーは、利用者の身近な存在として、心身や環境の変化を敏感に察知する重要な役割を担っている。③要支援認定の更新者を順次総合事業へ移行し、訪問型・通所型サービスは各3,600件600人と見込む。説明会などを行い、事業者を確保する。④事業所は重要な地域資源であり、サービスの質の確保とともに課題で、適切な連携をはかっていく。

小規模事業所支援が地方自治体の役割



日本共産党
名手 宏樹

- 問** 小規模企業振興基本法の制定により小規模企業支援が自治体の責務と位置付けられた。以下5点について市の見解を問う。①市内事業者の実態とその調査は。②地域産業振興条例制定の検討は。③住宅リフォーム助成制度、商店リフォーム助成制度などの導入の検討は。④市独自の緊急融資制度、府経営対策資金融資の保証料・利息などの補助制度は。⑤市としての公契約条例の制定は。
- 答** ①地域経済の好況感は上向きつつあると認識しているが、市の調査予定はない。②具体的な施策、事業で経営支援を行っており条例制定の予定はない。③個人や事業者のリフォームに対する助成制度を設ける考えはない。④市独自の融資制度は考えていないが、事業資金融資の保証料負担に対し、助成している。⑤雇用者の権利が阻害されないよう、契約などで対応する。条例制定の予定はない。

国文都市4号線延伸と新家奥線整備について



日本共産党
神田 隆生

- 問** ①北大阪急行線延伸に合わせて、国文都市4号線を山麓線まで延伸する計画が進められているが、山麓線は朝の出勤時や休日など、新御堂筋に向かって渋滞している。渋滞対策を考えて計画されているのか。②これまでも新家奥線の歩道整備や信号機設置などを求めてきたが、新家奥線整備についての考えは。接続する道路整備や対策もなく、国文都市4号線延伸を進めるべきではない。
- 答** ①府道箕面池田線までの第2区間は、幅員を狭める方針で都市計画変更手続きを行う予定である。なお、延伸に伴う影響については、大阪府警本部と協議している。②新家奥線の整備は、市全体の都市計画道路ネットワークを検証する中で、必要性や在り方を整理していく。国文都市4号線の延伸については、幹線道路とのネットワーク化がはかれるように都市計画決定済み区間の整備を進める。

北急延伸の市債返済20年間の財政運営を問う



無所属
北川 照子

- 問** 市の市債残高は、現在約311億円。今後は、北急延伸事業の142億円で道路や市民文化ホールの整備など関連費用を合わせた約192億円の市債発行に加え、現在検討中の大阪大学箕面キャンパス移設や生涯学習施設などの整備に市債の発行が予定される。昨年の市債償還額は約24億円だが、年間40～50億円で膨らむのではと案じる。市債発行額や毎年の償還額は、いくらまでが妥当と考えるか。
- 答** 市債の発行について、財政運営基本条例第5条に「市債の元利償還に係る負担の増加が将来における健全な財政運営を損なうおそれがないよう留意しなければならない」と規定している。また、第15条に「市の財政運営は、健全化判断比率が早期健全化基準に定める数値以上の数値とならないことを目標として、これを行うものとする」と規定しており、これらが本市の基本的な考え方である。



成人祭の在り方について市民参加型の祝日に



自民党市民クラブ
牧野 芳治

- 問** 成人祭を全市で祝う全市民参加型のお祝いの日、お祭りの日に変えていこう。成人祭の趣旨、市主催で行う意義からして関係者だけでメイプルホールに集まってでなく、成人祭の日は市内各所で記念セール、入場無料の演芸会、記念文化講演会、キャンディやお酒をふるまってくれる商店街など楽しいまちづくりをしよう。年度の全成人が思いを込めて中央公園に記念植樹を100年で100本育つ。
- 答** 市民全体で新成人を祝うことで、新成人の自覚と意識を高めるだけでなく、市民同士、友人同士の絆が生まれ、箕面のまちを愛することにつながる。これまで、市内事業者から協賛品の提供を受けるなど、連携して取り組んできたが、平成28年度は市制施行60周年の節目の年でもあり、より多くの事業者や団体に広く協力いただき、全市を挙げてお祝いする成人祭ができるよう検討する。



議員まちある記

vol.3

今回の取材担当：中嶋三四郎委員、神田隆生委員



議会だより編集委員を務める議員が、市内の注目スポットなどを取材し、箕面の魅力をお届けします。

止々呂美で、自然を満喫する

緑と自然いっぱいの止々呂美の山の中、谷を流れる余野川でニジマス釣り*、川遊び、そしてバーベキュー！

取材の日には、200人ほどが来られて、思い思いにバーベキューを楽しんでいました。5匹のニジマスを釣り上げた少年は、一番大きなマスを手にポーズ(◀写真)。日曜日の朝に開かれている止々呂美ふれあい朝市には、新鮮な地元野菜や果物、お花、一銭焼きも販売しています。

止々呂美で、家族や仲間と、ただただ自然の中に身を置く、ゆったりとした一日を過ごしてみませんか。

*釣り期間は4～6月、9月下旬～11月。7～9月中旬はアユ釣り期間。

今回のスポットはここ!

止々呂美ふれあい広場

日時 4月～11月の毎週土・日曜日、祝日
午前8時～午後4時30分

場所 箕面グリーンロード北出口から直進約5分

協力金 4月～6月、10月～11月
…高校生以上300円、小・中学生100円
7月～9月
…高校生以上400円、小・中学生200円
(釣りは別料金が必要)

詳しくは [止々呂美ふれあい広場](#) [検索](#)

毎週日曜日(午前)は、止々呂美ふれあい朝市も開催しています!



次回定例会のお知らせ

6/6～6/27 開催予定

6 June 2016

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
			1	2	3	4
5	6 本会議	7	8	9 常任委員会	10	11
12	13 常任委員会	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24 本会議	25
26	27 本会議	28	29	30		

● 主な案件

一般会計などの補正予算や条例議案などを審議します。

各常任委員会(総務・文教・民生・建設水道)の詳細な日程などは、議会事務局(TEL)(072)724-6705)までお問い合わせください。

動画で Check!

議会の様子を動画で視聴できます。



ライブ中継



録画配信

[箕面市議会](#) [検索](#)

動画の内容は公式記録ではありません。

♥ 点字と声の議会だより

点字と声(テープ版、デージー版)による議会だよりも発行しています。視覚障害のあるかたで希望されるかたは、議会事務局へご連絡ください。

箕面市 統一キャンペーン

